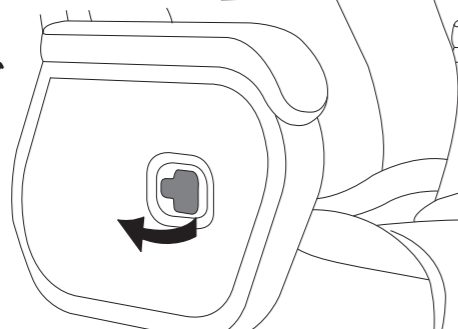


## 操作説明

右アームにあるレバーを外側に引きながら背もたれに体重をかけると背もたれが倒れます。好きな角度でレバーを離すと、自動的に固定されます。

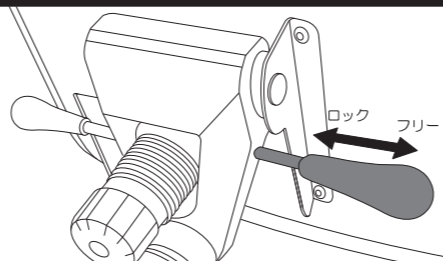
### リクライニング



### ロックング

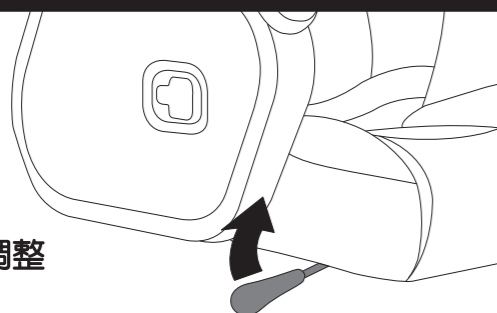
座面裏側左下にありますレバーを中心に押し込むとロック状態になり、背もたれがある一定角度で倒れないようになります。外側に引っ張りますとフリー状態になり、背もたれが自由に動きます。

※安全にご使用いただく為に、フリー状態ではリクライニングを最大にしないで下さい。



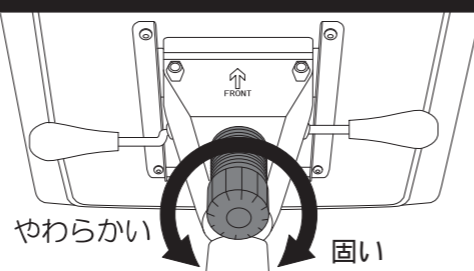
### 座面の高さ調整

座面裏側右下のレバーの先端を持ち上げます。腰を浮かせて体重をかけないようにすると、座面が上がります。座って体重をかけると下がります。好きな高さに調節してレバーを離して下さい。



### ロックングの固さ調節

座面裏側右下のノブを時計回り(座面裏から見て)に回すと、強(固い)感触の背もたれになり、反時計回りに回すと、弱(やわらかい)感触の背もたれになります。



## 安全上の注意： ご使用前に必ずお読み下さい。

### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。

- チェア以外での目的で使用しない事。
- 直射日光の当たる場所、高温になる暖房器具の近くで使用しない事。
- 肘掛け(アーム)に座ったり、無理な力をかけたりしない事。また、踏み台にしたり、運搬器具として使用しない事。
- 屋外や水のかかる場所で使用しない事。
- 傾斜している場所等、不安定な場所・滑りやすいタイル状の場所で使用しない事。

### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

- 可動部に手や足を挟まれないように注意して下さい。
- ガス圧の下降調整は、イスに深く腰掛けて行って下さい。尚、40kg以下の方の場合ガス圧の下降がスムーズに行えない場合があります。特にお子様の使用に関しましては手助けが必要です。
- 表面が汚れた場合、薄めた中性洗剤を使用して雑巾等で拭いてください。直接水をかけるような水洗いは、内部の木製ボードが腐食する場合がございますので、お止め下さい。
- フローリング・クッションフロア・畳でご使用になる場合は、床に傷がつかないように保護するものを敷いてご使用下さい。

### 使用上の注意・警告

※この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害の発生人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。ご使用の際は必ず下記内容をよく読み、正しく安全に留意してご使用下さい。

○ 必ず両足を床につけてご使用下さい。



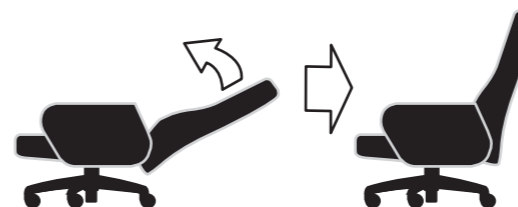
✕ 本体シートに足を乗せて使用しないで下さい。また、あぐらをかくのも絶対におやめ下さい。



✕ 手を頭の上にあげて、伸びの姿勢をとらないで下さい。後方に体重がかかり危険です。



✕ リクライニングした状態のままイスを放置しないで下さい。



✕ 半径1m以内に障害物がある状態でのフルリクライニングは大変危険ですのでおやめください。



✕ タイルのような滑りやすい場所では使用しないで下さい。



✕ 高齢者の方や身体の不自由な方を使用する場合、フルリクライニングでは使用しないで下さい。



- ✕ チェアはお一人でご使用下さい。二人以上でのご使用もしくは第三者の力が加わると転倒する危険が大きくなります。
- ✕ お子様がいらっしゃるご家庭では、チェアで遊ぶ事のないように十分注意し、使用場所の安全を確認してください。
- ✕ 座面部の耐荷重は100kgまでとなっております。勢いよく座るのはおやめ下さい。体重の3~4倍の荷重がかかりイスの転倒または破壊される恐れがあります。